

## 28年度「非違行為防止研修」実施計画書及び実施報告書

○28年度の非違行為防止に関わる目標										
目標	非違行為根絶に向けて、「本校職員から出さない」を合言葉に、研修を通して、職員一人ひとりが自己の言動を振り返りながら、個人や学校全体の課題について話し合い、学校体制をつくりあげていく。									
○非違行為防止研修の実実施計画と実施報告						研修の回数(下記に回数を入れてください)				
実施月	非違行為防止研修実施計画	実施報告(教職員の参加の様子や反応、感想など)	講演・講習	マニュアル等作成	チェックリスト作成・実施	校内体制整備	資料等読み合わせ	協議・体験・演習	その他	
4月		誓いの記入においては、全職員が厳粛な中で記入をし、年度当初の意識付けがされた。			1	1		1		
5月		盗撮逮捕事案をもとに4人グループで起こった要因、反響、対策について話し合い、発表を通して、自己を見つめ直す機会となった。					1	1	1	
6月		自己に問う点検の集計を通して、評価〇のチェックをつけた箇所についてその背景と対策について話し合った。第三者委員から防止に向けて研修の充実を依頼される。						1		
7月	個人情報の管理(事例5)資料の読み合わせを行い、校内の決まりについて再確認をする。	貸与USB、テスト関係の持ち帰りについて、紙面と口頭によるルール確認、記載簿への記入、教頭、学年主任の二重チェック体制の確立、不備の際は、自己責任で完結しないことを自覚し、行動している。					1	1		
8月	非違行為根絶のためのチェックシートを通して、1学期を振り返るとともに、2学期に向けての意識を高める				1					
9月	体罰事案(事例7)、体罰の内容について資料をもとに確認し、話し合う。						1	1		
10月	非違行為発生時の対応について、ミニ研修会を通して、確認し合う。								1	
11月	公金扱い及び適正な会計処理について学年会にてミニ研修会を実施。第2回危機管理委員会の実施								1	
12月	飲酒運転、超過運転(事例8、9)をもとに話し合い、チェックシートによる振り返りを通して、意識を高める。							1		
1月	非違行為対応マニュアルの読み合わせと見直しを行う。			1			1			
2月	著作権の侵害について講義を実施。第3回危機管理委員会の実施		1							
3月	1年間を振り返り、次年度に向けた計画を立てる。チェックシートを通して自己を見返す。				1	1				
<b>合計</b>			<b>20回</b>	1	1	3	2	4	6	3
○実施した研修に対する非違行為防止委員(第三者の委員)の感想										